

日ごろの練習の成果を
存分に発揮

第36回静岡県消防操法大会が9月10日、安倍川左岸与一へりポート（静岡市）で開催されました。

牧之原市からは、昨年の榛原支部大会において小型ポンプ操法の部で優勝した第4・5分団（牧之原・勝間田区）が出場。日ごろの訓練に加え、4月から開始した大会訓練（約35回）の成果を存分に発揮しました。

惜しくも入賞はなりませんでしたが、選手らは大いに奮闘し、最高のチームワークを見せてくれました。今後も訓練を通じて得た技術や経験を生かし、消防団活動に一層励んでいきます。



【小型ポンプ操法の部】第4・5分団（牧之原区・勝間田区）



指揮者=高木大助 1番員=山本和波 2番員=森田東吾 3番員=縄巻和志 補助員=鈴木敦夫

消防団からのお知らせ

①災害情報テレフォンガイド
市内で発生した火災などによる消防署の出勤情報を入力できます。

☎018（099）5678
*通話料金が発生します。
一部の電話では使用できない場合があります。

②夜警巡視にご協力を

消防団では、夜警巡視を12月から2月末まで実施し、火災の発生予防および早期発見に取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。巡視期間や時間帯は地域により異なります。



火の用心

③新春出初め式

平成30年牧之原市消防団出初め式を執り行います。日ごろの訓練の成果を発揮する消防操法を披露します。ぜひご覧ください。

期日 1月7日(日)
時間 ▼式典 午後1時〜
▼操法披露 午後2時〜
場所 相良中学校体育館・グラウンド



女性の品格にプラス1

平成26年度に結成された牧之原市消防団女性消防隊は今年で4年目を迎えています。

第23回全国女性消防団員活性化広島大会が11月16日・17日に開催され、市消防団女性消防隊2人が参加しました。

この大会は、全国の女性消防団員が、日ごろの消防団活動や先進的な取り組みの発表を通じ、幅広い知識を共有して、複雑多様化する地域社会の中で、女性消防団員に対する大きな期待と責任を再確認するものです。大会では、防火防災啓発劇の披露や活動事例発表、大学の

教授を交えて「女性パワーと地域防災力強化」のテーマの下、意見交換をしました。参加した隊員は「これからの防火防災活動に刺激を受けました。わたしたちができることを徐々に増やし、地域に貢献するとともに、女性消防隊を皆さんに知ってもらいたい」と今後の活動への意欲を語りました。

市消防団では、平常時から応急手当の普及や子どもたちへの花火教室など、きめ細やかな視点を持つ女性消防団員の活動を重要と考えています。少しでも興味があるという牧之原市の女性の皆さん、一緒に活動してみませんか。



第23回 全国女性消防団員活性化広島大会

メッセージ

第10分団から

(地頭方・落居・豊岡・新庄・遠渡区)
大石有希 分団長



現在、10分団は68人で活動をしており、市内で1番人数の多い分団です。現在詰所の統廃合に向けて、地頭方と落居を地頭方面隊、新庄と遠渡と豊岡を新庄方面隊として、5つあった部を2つにして活動をしています。

分団の方針として公務災害ゼロ、消防力の向上、地域から必要とされる消防団を目標とし、日々の消防団活動に励んでいます。主な活動は水出し訓練や機械器具点検、水利点検、12月下旬から2月中旬までの夜警活動です。また、年明けに行われる出初め式での操法披露の訓練にも力を注いでいます。近年、新入団員の確保に苦戦しています。訓練以外にも視察研修や懇親会などの行事も行っており、消防団に興味がある人や地元での行事に携わりたい人はぜひ入団してください。今後も分団の方針に基づき、10分団らしい消防団活動を行っていきます。

第4分団新入団員から

(牧之原[相良]・牧之原[榛原]区)
田形安弘 団員



入団後から消防操法の県大会などがあり、初めての経験で苦労しました。しかし、消防団活動のおかげで地域の人を含め、新しい友人や仲間が増え、楽しく活動ができました。今後も地域に親しまれる消防団員を目指していきます。

